

川の生きものを調べよう ～水生生物による水質判定～

川の中にはいろいろな生きものが棲んでいます。とくに、カゲロウやサワガニなど、川底に棲んでいる生きものは、水のきれいさの程度（水質）を反映したものとなっています。どのような生きものが棲んでいるか調べることによって、その地点の水質を知ることができます。

徳田小学校6年生

58人による江曾川の調査

見つかった水生生物

【指標生物】ヘビトンボ、サワガニ、ヒル、カゲロウなど
 【その他】ガガンボ、サンショウウオ、モロコ、ザリガニなど
 ★これらの生物は、比較的きれいな水のところにいる生物です。しかし、一部きたない水にいるといわれている生物も見られます。
 透視度 50cm以上



何がいるかな？



透視度計で、御祓川の透明度を計ります。結果は、36cm!!御祓川は汚れているんだね。



サワガニがいたよ。

取材日記

江曾川の上流には、きれいな水に棲むといわれるサンショウウオがいました。
 透視度50cm以上の江曾川に対して、御祓川（仙対橋付近）は36cm。しかも少し臭います。下水道を早く整備してきれいな川にしたいですね。

田鶴浜中学校1年生

15人による吉田川の調査

見つかった水生生物

【指標生物】サワガニ、カワニナ、ヘビトンボ、ウスムシ、コオニヤンマ、ヒルなど
 【その他】ドジョウ、ゴリなど
 ★これらの生物は、比較的きれいな水のところにいる生物です。しかし、一部きたない水にいるといわれている生物も見られます。
 透視度 50cm以上



石の裏側に小さな生物がたくさんついている。先生！これなあに？



吉田川下流の調査。楽しいな。



みんな、捕った生物はこの中に入れてね。

取材日記

夢中になって調査をしている生徒の姿を見ると、この美しい川を子どもたちのために守っていかなくてはならないと思いました。
 そのためには、私たちは何をすべきなのか考えていくことが大切です。